

土壌診断のための土の採り方

長野農業改良普及センター

1. 採土場所 同じ圃場でも、肥料養分の偏りがあるので、3～5ヶ所から採土する。
2. 採土方法 各地点において表面の有機物等を除き、作土（表土およそ0～15cm）を採土する。
下層土の採取は必要に応じて行う。

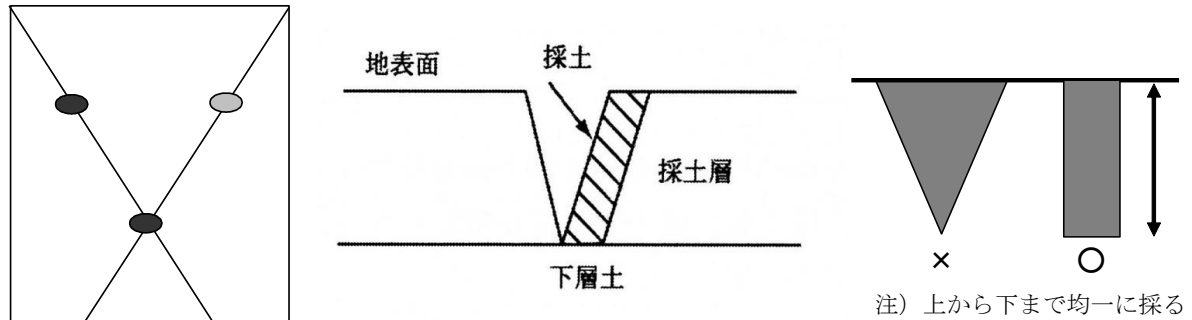


図2-1 採土方法（基本）

● 採土位置
図1 採土地点（基本）
1 圃場で1袋にまとめる

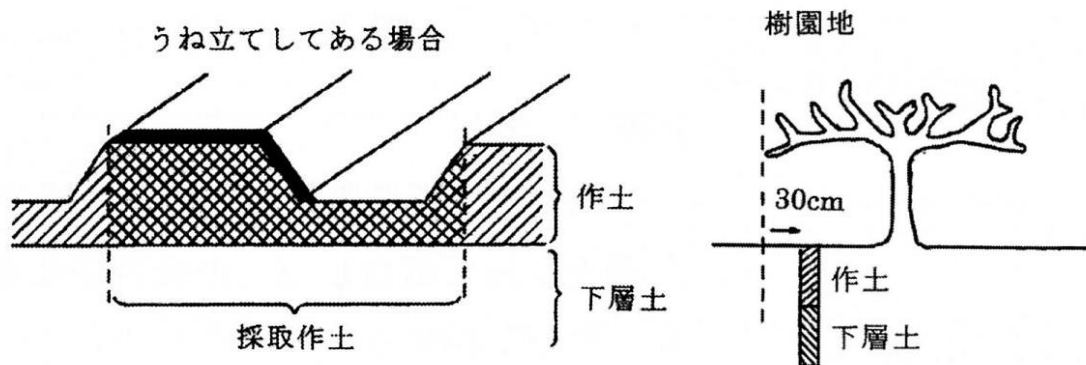


図2-2 採土方法（うね立てしてある場合、樹園地の場合）

3. 採土の流れ

1 地点で移植ゴテ 1～2 回分（約 200g）採土する



3～5 地点分をよくかきまぜる



石などのゴミを取り除き、よく乾燥させる（陰干し）



お茶碗 1 杯分程度（約 100g）をビニール袋にいれる



「氏名」「ほ場名」「採土日」を記入する



提出 ※2点のみとさせていただきます。代表的な園地の土をお持ちください。